

カルボプラチン+エトポシド+テセントリクの治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

お薬の名前	1日目	2日目	3日目	4～21日目
テセントリク (アテゾリズマブ) 1200 mg	 初回は60分、 2回目以降は 30分	お休み		
吐き気止め	 30分	お休み		
カルボプラチン (カルボプラチン) mg	 60分	お休み		
エトポシド (エトポシド) mg	 90分	 90分	 90分	お休み

★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

＜血液検査からわかる副作用＞

白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後10～14日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！ 白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

腎機能障害

抗がん剤の影響で腎臓がうまく働かなくなることがあります。腎臓の働きが悪くなると、お薬が体内から抜けにくくなり、副作用が強くなる場合があります。

⇒500mLのペットボトル、2本ぐらいを目安に水分をとりましょう。



＜ご自身でわかる副作用＞

悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療時期に合った吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。

⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

倦怠感

治療開始2、3日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくるともあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。

⇒無理に動かさず、安静にして様子を見て下さい。

脱毛

抗がん剤の種類や患者さん個人によって違いはありますが、治療開始2～3週間後から抜け始めます。髪以外の部分（まゆ毛、ひげ、体毛など）でも同様におこります。治療が終了すれば、少しずつですが生えてきます。

⇒脱毛が気になる場合は、医療用かつらやウィッグ、帽子などをお勧めします。

口内炎

治療開始1週間ほどで口の中や歯肉がしみる、ひりひりする、赤くなるといった症状が出ることもあり、うがい薬や口腔用の軟膏を使うことがあります。痛くて食事がとれない場合は、病院へ連絡して下さい。

⇒こまめにうがいや歯みがきをして、口の中を清潔に保って下さい。

聴覚障害（難聴・耳鳴り）

テセントリクの注意すべき副作用

間質性肺炎、大腸炎・重度の下痢、重度の皮膚障害、神経障害、肝機能障害、内分泌障害、1型糖尿病、腎機能障害、肺炎、筋炎・横紋筋融解症、重症筋無力症、心筋炎、脳炎・髄膜炎、免疫性血小板減少症、貧血、点滴時の過敏症反応、ぶどう膜炎

⇒比較的まれな副作用ですが、重篤化する場合があるので注意が必要です。個々の症状については別冊の冊子を参照してください。



★すぐに連絡をいただきたい副作用

- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。（間質性肺炎）
- ★「ふるえ」、「悪寒」、「38℃以上の発熱」、「肌のほてり」、「紅潮」（敗血症）

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。